



本事業は、SDGsの「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に資する取組です。



中部経済産業記者会、瀬戸市記者会  
豊田市政記者クラブ、豊田市政記者東クラブ同時

2023年 2月13日 (月)  
愛知県経済産業局産業部  
産業科学技術課科学技術グループ  
担当 松崎、山本、谷川、伊藤  
内線 3409、3384  
ダイヤル 052-954-6351  
あいち産業科学技術総合センター  
企画連携部企画室  
担当 福田、山田、門川  
ダイヤル 0561-76-8306  
公益財団法人科学技術交流財団  
知の拠点重点研究プロジェクト統括部  
担当 三浦、増岡  
ダイヤル 0561-76-8356・8357

## 「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」公開セミナーの参加者を募集します ～ 三つのプロジェクトの進捗状況を報告 ～

愛知県及び公益財団法人科学技術交流財団では、昨年8月から実施している「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期<sup>\*1</sup>」の進捗状況を報告するため、2023年3月14日(火)から3月16日(木)までの3日間、「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」公開セミナーをオンライン併用で開催します。

つきましては、本セミナーの参加者を募集しますのでお知らせします。多くの皆様の御参加をお待ちしています。

### 1 行事名

「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」公開セミナー

### 2 日時等

セミナー開催日時	プロジェクト名
2023年3月14日(火) 午後1時から午後4時40分まで	コアインダストリー プロジェクトCore Industry <sup>*2</sup>
2023年3月15日(水) 午後1時から午後4時40分まで	プロジェクトDX <sup>*3</sup>
2023年3月16日(木) 午後1時から午後4時40分まで	プロジェクトSDGs <sup>*4</sup>

\*各日ともに当日の会場受付は正午からとなります。

### 3 開催形式

- ・会場及びオンライン生配信

会 場：「知の拠点あいち」 あいち産業科学技術総合センター 1階 講習会室  
 豊田市八草町秋合 1267-1 電話：0561-76-8356  
 (東部丘陵線リニモ「陶磁資料館南」駅 下車すぐ)  
 ※会場には公共交通機関を利用してお越しください。

オンライン：特設 Web サイトから生配信

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、オンライン開催のみで実施する場合があります。

### 4 プログラム

- 午後 1時から午後 1時 5分 主催者挨拶
- 午後 1時 5分から午後 1時 10分 セミナーの趣旨等説明
- 午後 1時 10分から午後 3時 45分 セミナー (詳細タイムスケジュールは以下参照)
- 午後 3時 50分から午後 4時 40分 ポスターセッション

#### <Core Industry セミナータイムスケジュール>

時間	内容	発表者
午後 1時 10分から 午後 1時 55分	○ナノ中空粒子を用いた環境対応建材の研究開発	名古屋工業大学 教授 藤 正督 氏
	○超高効率エレクトロニクスを実現する MBD と融合した革新的素材開発	株式会社 U-MAP 代表取締役 西谷 健治 氏 AZAPA 株式会社 取締役 宮田 豊 氏
	○金属 3D 造形技術 CF-HM の進化による航空機部品製造用大型ジグの革新	名古屋大学 教授 社本 英二 氏
午後 2時 5分から 午後 2時 50分	○積層造形技術の深化によるモノづくり分野での価値創造とイノベーション創出	名古屋大学 教授 小橋 眞 氏
	○塗膜/外用剤の次世代分子デザインに向けた 3次元可視化法の確立	名古屋大学 講師 青木 弾 氏
	○カーボンニュートラル社会実現に向けた先端可視化計測基盤の構築	科学技術交流財団 あいちシンクロトロン光センター 副所長 岡島 敏浩 氏
午後 3時から 午後 3時 45分	○人工シデロフォア技術を用いた大腸菌群検出技術・装置の開発	名古屋工業大学 准教授 猪股 智彦 氏 株式会社 榎屋 室長 池田 幸治 氏

	○高機能複合材料CFRPの繊維リサイクル技術開発と有効利用法	豊橋技術科学大学 教授 松本 幸大 氏
	○スマートファクトリーの完全ワイヤレス化に向けた非接触電力伝送	豊橋技術科学大学 教授 田村 昌也 氏

### <DX セミナータイムスケジュール>

時間	内容	発表者
午後1時10分から 午後1時55分	○モノづくり現場の試作レス化/DXを加速するトライボCAE開発	名古屋工業大学 准教授 前川 寛 氏
	○DXと小型工作機械が織り成す機械加工工場の省エネ改革	名古屋大学 准教授 早坂 健宏 氏
	○MIをローカルに活用した生産プロセスのデジタル革新	名古屋大学 教授 足立 吉隆 氏
午後2時5分から 午後2時50分	○IT・AI技術を結集したスマートホスピタルの実現	豊橋技術科学大学 教授 北岡 教英 氏
	○繊維産業に於けるAI自動検査システムの構築に関する研究開発	名古屋工業大学 准教授 坂上 文彦 氏
	○〈弱いロボット〉概念に基づく学習環境のデザインと社会実装	豊橋技術科学大学 教授 岡田 美智男 氏
午後3時から 午後3時45分	○愛知農業を維持継続するための農作業軽労化汎用機械の開発と普及	愛知工業大学 教授 塚田 敏彦 氏 名古屋大学 助教 西内 俊策 氏
	○自動運転技術のスマートシティへの応用	名古屋大学 特任教授 二宮 芳樹 氏
	○自動運転サービスを実現する安全性確保技術の開発と実証	名古屋大学 特任准教授 金森 亮 氏

### <SDGs セミナータイムスケジュール>

時間	内容	発表者
午後1時10分から 午後1時55分	○地域の資源循環を支える次世代の小規模普及型メタン発酵システム	株式会社豊橋バイオマスソリューションズ 代表取締役 熱田 洋一 氏
	○全固体フッ化物電池の開発とその評価技術の標準化	名古屋大学 准教授 澤田 康之 氏
	○健康と食の安全・安心を守る多項目遺伝子自動検査装置の開発	豊橋技術科学大学 教授 柴田 隆行 氏

午後2時5分から 午後2時50分	○多感覚 ICT を用いたフレイル予防・回復支援システムの研究開発	名古屋工業大学 教授 <sup>いしばし</sup> 石橋 <sup>ゆたか</sup> 豊 氏 株式会社セカンドコンセプト 代表取締役 <sup>はぎわら</sup> 萩原 <sup>ひでかず</sup> 秀和 氏
	○管法則に基づく血管のしなやかさの測定システムの開発	LaView 株式会社 代表取締役 <sup>ますだ</sup> 益田 <sup>ひろし</sup> 博之 氏
	○安心長寿社会に資する認知情動を見守り支える住まいシステム開発	藤田医科大学 主任教授 <sup>おおたか</sup> 大高 <sup>ようへい</sup> 洋平 氏
午後3時から 午後3時45分	○地域 CN に貢献する植物生体情報活用型セミクローズド温室の開発	豊橋技術科学大学 教授 <sup>たかやま</sup> 高山 <sup>こうたろう</sup> 弘太郎 氏 シンフォニアテクノロジー株式会社 室長 <sup>つめ</sup> 爪 <sup>みつお</sup> 光男 氏
	○インフォマティクスによる革新的炭素循環システムの開発	中部大学 教授 <sup>にのみや</sup> 二宮 <sup>よしひこ</sup> 善彦 氏
	○血中循環腫瘍細胞からがんオルガノイド樹立が可能な1細胞分取装置の開発	メドリッジ株式会社 代表取締役 <sup>ますだ</sup> 益田 <sup>たいすけ</sup> 泰輔 氏

## 5 参加費

無料（オンライン参加での通信費等は、自己負担となります。）

## 6 対象者

産業界及び一般県民の方々など

## 7 定員

会場参加：100名（申込先着順）

オンライン参加：定員なし

## 8 申込方法

会場参加、オンライン参加ともに事前申込みが必要です。以下の URL からお申込みください。

<https://www.project4-seminar.info/form>



※会場参加の方については、申込時に自動返信メールで当日受付用の二次元コードを連絡します。当日受付にて二次元コードを御提示ください。

※オンライン参加の方については、申込時に自動返信メールで聴講方法（特設 Web サイトの URL を含む）を連絡します。また以下の内容について、事前に御確認ください。

- ① 御利用の端末へのインターネット接続が必要になります。

- ② 接続回線の状況等により視聴し難い場合があります。
- ③ 通信費・接続利用料金等は、参加者の負担となります。

## 9 主 催

愛知県、公益財団法人科学技術交流財団

## 10 問合せ先

公益財団法人科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部管理課

メール：juten@astf.or.jp

電話：0561-76-8356・8357

\*原則、メールにてお問合せ下さい。

## 11 新型コロナウイルス感染防止対策

会場参加される場合は感染防止対策として、以下の各項目に御留意ください。

- ・37.5 度以上の発熱がある方、又は体調が優れない方は、御来場いただいてもセミナーの受講をお断りさせていただく場合があります（会場入口で検温を行います。）。
- ・手洗い、消毒、マスク等による咳エチケットの徹底をお願いします。
- ・大声での会話など感染リスクの高い行為を行わないようお願いします。
- ・自らが使用する筆記用具、飲料水などは、各自で御用意いただくようお願いします。
- ・セミナー参加中、体調が悪くなった場合は、無理せずスタッフにお申し出ください。

## <用語説明>

### ※1 知の拠点あいち重点研究プロジェクト

高付加価値のモノづくりを支援する研究開発拠点「知の拠点あいち」を中核に実施している産学行政の共同研究開発プロジェクト。2011 年度から 2015 年度まで「重点研究プロジェクトⅠ期」、2016 年度から 2018 年度まで「重点研究プロジェクトⅡ期」、2019 年度から 2021 年度まで「重点研究プロジェクトⅢ期」を実施し、2022 年 8 月から「重点研究プロジェクトⅣ期」を実施している。

「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」の概要

実施期間	2022 年度から 2024 年度まで
参画機関	15 大学 7 研究開発機関等 82 社（うち中小企業 57 社） (2023 年 2 月時点)
プロジェクト名	・プロジェクト Core Industry ・プロジェクト DX ・プロジェクト SDGs

### ※2 プロジェクト Core Industry

<世界を牽引して未来を創りつづける愛知の基幹産業の更なる高度化に資する技術開発に取り組めます。>

分野テーマ・ 研究テーマ	<p>【分野】自動車・航空宇宙等機械システム（ハード）</p> <p>※&lt;活用枠&gt;はスタートアップ等活用枠の略</p> <p>① スマートファクトリーの完全ワイヤレス化に向けた非接触電力伝送&lt;通常枠&gt;</p> <p>② 超高効率エレクトロニクスを実現する MBG と融合した革新的素材開発&lt;活用枠&gt;</p> <p>【分野】高効率加工・3D プリンティング</p>
-----------------	---

	<p>③ 金属3D造形技術CF-HMの進化による航空機部品製造用大型ジグの革新&lt;通常枠&gt;</p> <p>④ 積層造形技術の深化によるモノづくり分野での価値創造とイノベーション創出&lt;活用枠&gt;</p> <p>【分野】次世代材料・分析評価</p> <p>⑤ 塗膜/外用剤の次世代分子デザインに向けた3次元可視化法の確立&lt;通常枠&gt;</p> <p>⑥ カーボンニュートラル社会実現に向けた先端可視化計測基盤の構築&lt;通常枠&gt;</p> <p>⑦ 人工シデロフォア技術を用いた大腸菌群検出技術・装置の開発&lt;通常枠&gt;</p> <p>⑧ 高機能複合材料CFRPの繊維リサイクル技術開発と有効利用法&lt;活用枠&gt;</p> <p>⑨ ナノ中空粒子を用いた環境対応建材の研究開発&lt;活用枠&gt;</p>
参画機関	7大学3研究開発機関等33企業（うち中小企業21社）（2023年2月時点）
大学 （五十音順）	愛知県立大学、岐阜大学、東北大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、名古屋大学、早稲田大学
研究開発機関等 （五十音順）	あいち産業科学技術総合センター、公益財団法人科学技術交流財団、国立研究開発法人産業技術総合研究所
企業 （五十音順）	<p>アザパ AZAPA株式会社（名古屋市中区）、旭ゴム化工株式会社（名古屋市長久区）、</p> <p>旭精機工業株式会社（尾張旭市）、株式会社<sup>エフエフエフ</sup>fff fortississimo（名古屋市長久区）、</p> <p>合同会社<sup>エフプラン</sup>F+Plan（岐阜県多治見市）、オークマ株式会社（大口町）、</p> <p>株式会社前田技研（岡崎市）、北村マテリアルリサーチ（大府市）、</p> <p>ケイアイ化成株式会社（静岡県磐田市）、</p> <p>玄々化学工業株式会社（名古屋市長久区）、株式会社近藤製作所（清海市）、</p> <p>株式会社コンメックス（幸田町）、株式会社サンゲツ（名古屋市長久区）、</p> <p>センスコム合同会社（名古屋市中村区）、ソブエクレイ株式会社（名古屋市長久区）、</p> <p>株式会社ソーホーエード（岡崎市）、中京油脂ホールディングス株式会社（あま市）、</p> <p>株式会社穂屋（名古屋市長久区）、ティーケーエンジニアリング株式会社（弥富市）、</p> <p>株式会社デンソー（刈谷市）、トヨタ自動車株式会社（豊田市）、</p> <p>株式会社名古屋多田精機（大府市）、日本メナード化粧品株式会社（名古屋市長久区）、</p> <p>株式会社パワーウェーブ（豊橋市）、日比野工業株式会社（知立市）、</p> <p>福井ファイバーテック株式会社（豊橋市）、</p> <p>株式会社フジミンコーポレートッド（清須市）、</p> <p>株式会社マックシステムズ（名古屋市長久区）、</p> <p>三菱重工業株式会社（名古屋市長久区）、株式会社村田製作所（京都府長岡京市）、</p> <p>矢作建設工業株式会社（名古屋市長久区）、株式会社<sup>ユーマップ</sup>U-MAP（名古屋市長久区）、</p> <p>菱輝金型工業株式会社（一宮市）</p>

### ※3 プロジェクトDX

<第4次産業革命をもたらすデジタル・トランスフォーメーション（DX）の加速に資する技術開発に取り組めます。>

分野テーマ・ 研究テーマ	<p>【分野】デジタルテクノロジー・ICT ※&lt;活用枠&gt;はスタートアップ等活用枠の略</p> <p>① モノづくり現場の試作レス化 /DXを加速するトライボCAE開発&lt;通常枠&gt;</p> <p>② DXと小型工作機械が織り成す機械加工工場の省エネ改革&lt;通常枠&gt;</p> <p>③ MIをローカルに活用した生産プロセスのデジタル革新&lt;通常枠&gt;</p> <p>④ IT・AI技術を結集したスマートホスピタルの実現&lt;通常枠&gt;</p> <p>【分野】ロボティクス</p> <p>⑤ 繊維産業に於けるAI自動検査システムの構築に関する研究開発&lt;通常枠&gt;</p> <p>⑥ 〈弱いロボット〉概念に基づく学習環境のデザインと社会実装&lt;活用枠&gt;</p>
-----------------	---

	<p>⑦ 愛知農業を維持継続するための農作業軽労化汎用機械の開発と普及&lt;活用枠&gt;</p> <p>【分野】自動車・航空宇宙等機械システム (ソフト)</p> <p>⑧ 自動運転技術のスマートシティへの応用&lt;通常枠&gt;</p> <p>⑨ 自動運転サービスを実現する安全性確保技術の開発と実証&lt;活用枠&gt;</p>
参画機関	6 大学 4 研究開発機関等 26 企業 (うち中小企業 18 社) (2023 年 2 月時点)
大学 (五十音順)	愛知工業大学、愛知淑徳大学、豊橋技術科学大学、名古屋工業大学、 名古屋市立大学、名古屋大学
研究開発機関等 (五十音順)	愛知県農業総合試験場、あいち産業科学技術総合センター、 公益財団法人科学技術交流財団、医療法人豊橋ハートセンター
企業 (五十音順)	アイサンテクノロジー株式会社 (名古屋市中区)、株式会社 I C D-LAB <sup>アイシーディー ラボ</sup> (豊橋市)、 株式会社アヤボ (安城市)、イーブイ愛知株式会社 (名古屋市中区)、 株式会社イマジナリー (名古屋市中区)、株式会社ヴィッツ (名古屋市中区)、 株式会社エクセイド (名古屋市中区)、エヌティーエンジニアリング株式会社 (高浜市)、 MS&AD インターリスク総研株式会社 (東京都千代田区)、 株式会社オフィスメーション (名古屋市中村区)、国島株式会社 (一宮市)、 個人経営農家 (豊橋市)、サンワケミカル株式会社 (愛西市)、 中京化成工業株式会社 (刈谷市)、株式会社デンソー (刈谷市)、 株式会社東海理化 (大口町)、株式会社戸倉トラクター (愛西市)、 株式会社ジェイテクトグライディングツール (岡崎市)、 株式会社ニッセイ (安城市)、株式会社ヒミカ (豊橋市)、株式会社フェロー (豊橋市)、 ブラザー工業株式会社 (名古屋市長久寺区)、株式会社ポットスチル (名古屋市長久寺区)、 株式会社マックシステムズ (名古屋市中区)、三菱重工航空エンジン株式会社 (小牧市)、 有限会社若林 (一宮市)

#### ※4 プロジェクト SDGs

<SDGs 達成に向けた脱炭素社会・安心安全社会の実現と社会的課題の解決に資する技術開発に取り組めます。>

分野テーマ・ 研究テーマ	<p>【分野】カーボンニュートラル ※&lt;活用枠&gt;はスタートアップ等活用枠の略</p> <p>① 地域の資源循環を支える次世代の小規模普及型メタン発酵システム&lt;通常枠&gt;</p> <p>② インフォマティクスによる革新的炭素循環システムの開発&lt;活用枠&gt;</p> <p>【分野】感染症対策・ライフサイエンス</p> <p>③ 健康と食の安全・安心を守る多項目遺伝子自動検査装置の開発&lt;通常枠&gt;</p> <p>④ 多感覚 ICT を用いたフレイル予防・回復支援システムの研究開発&lt;通常枠&gt;</p> <p>⑤ 管法則に基づく血管のしなやかさの測定システムの開発&lt;活用枠&gt;</p> <p>⑥ 安心長寿社会に資する認知情動を見守り支える住まいシステム開発&lt;活用枠&gt;</p> <p>【分野】災害対策・自然利用・複合分野</p> <p>⑦ 地域 CN に貢献する植物生体情報活用型セミクローズド温室の開発&lt;通常枠&gt;</p> <p>⑧ 全固体フッ化物電池の開発とその評価技術の標準化&lt;通常枠&gt;</p> <p>⑨ 血中循環腫瘍細胞からがんオルガノイド樹立が可能な 1 細胞分取装置の開発&lt;活用枠&gt;</p>
参画機関	8 大学 5 研究開発機関等 26 企業 (うち中小企業 19 社) (2023 年 2 月時点)
大学 (五十音順)	城西大学、信州大学、中部大学、東京慈恵会医科大学、豊橋技術科学大学、 名古屋工業大学、名古屋大学、藤田医科大学
研究開発機関等 (五十音順)	愛知県農業総合試験場、あいち産業科学技術総合センター、 公益財団法人科学技術交流財団、国立長寿医療研究センター、J A あいち経済連
企業 (五十音順)	伊藤忠セラテック株式会社 (瀬戸市)、イノチオアグリ株式会社 (豊橋市)、 合同会社 <sup>オプテック</sup> OptTech (豊橋市)、北村マテリアルリサーチ (大府市)、

	<p>クリアライズ株式会社 (茨城県ひたちなか市)、株式会社小柳屋 (名古屋市中川区)、  サーラエナジー株式会社 (豊橋市)、株式会社<sup>ジェイディーエスシー</sup>J D S C (東京都文京区)、  ジョージ・アンド・ショーン株式会社 (東京都渋谷区)、  シンフォニアテクノロジー株式会社 (東京都港区)、株式会社スピード (瀬戸市)、  株式会社セカンドコンセプト (名古屋市中村区)、龍城工業株式会社 (みよし市)、  中部電力株式会社 (名古屋市東区)、株式会社豊橋バイオマスソリューションズ (豊橋市)、  株式会社こじまち (半田市)、日本特殊陶業株式会社 (名古屋市東区)、  合同会社ネコリコ (東京都千代田区)、株式会社ビオクラシックス半田 (半田市)、  <sup>プラントデータ</sup>PLANTDATA株式会社 (豊田市)、株式会社名城ナノカーボン (名古屋市守山区)、  メドリッジ株式会社 (名古屋市千種区)、山本匣鉢製造株式会社 (瀬戸市)、  合同会社横井鉄工所 (瀬戸市)、吉田企画 (名古屋市南区)、  <sup>ラビュー</sup>LaView株式会社 (名古屋市千種区)</p>
--	---



# 知の拠点 あいち IV

## 重点研究プロジェクト

～産・学・行政、未来をつくる知の連携～

参加  
無料

～会場とWebのハイブリッド開催～

「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」

# 公開セミナー

日時 令和5年

3/14 |火| ・ 15 |水| ・ 16 |木|

プロジェクト  
Core Industry

プロジェクト  
DX

プロジェクト  
SDGs

各日13:00～16:40

受付 | 各日12:00から開始

開催形式 会場 及び オンライン生配信

会場 知の拠点あいち

あいち産業科学技術総合センター 1階 講習会室

豊田市八草町秋合1267-1 電話：0561-76-8356

(東部丘陵線リニモ「陶磁資料館南」駅 下車すぐ)

※会場には公共交通機関を利用してお越しください。

会場参加

定員100名

申込先着順

オンライン 特設Webサイトから生配信 **オンライン参加 定員なし**

参加費 無料 (オンライン参加での通信費等は、自己負担となります。)

申込方法 参加希望者は会場参加、オンライン参加ともに事前登録が必要です。  
下記URLからお申込みください。

申込サイトはこちら

<https://www.project4-seminar.info/form>

※申込み後に参加方法をメールにてご連絡いたします。



お問い合わせ

公益財団法人科学技術交流財団  
知の拠点重点研究プロジェクト統括部

メール: [juten@astf.or.jp](mailto:juten@astf.or.jp)

電話 0561-76-8356 ・ 8357



公益財団法人 科学技術交流財団  
Aichi Science & Technology Foundation

「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」

令和5年

3/14(火)

参加無料

会場又は特設Webサイトから生配信

プロジェクト

公開セミナー



場所 あいち産業科学技術総合センター 1階 講習会室 受付先着順 定員100名 時間 13:00~16:40 受付開始 12:00~

タイムスケジュール Core Industry

13:00~13:05

主催者挨拶

13:05~13:10

セミナーの趣旨等説明

13:10~13:25

C9 ナノ中空粒子を用いた環境対応建材の研究開発

発表者 名古屋工業大学 教授 藤正督

13:25~13:40

C2 超高効率エレクトロニクスを実現するMBDと融合した革新的素材開発

発表者 株式会社U-MAP 代表取締役 西谷健治 / AZAPA株式会社 取締役 宮田豊

13:40~13:55

C3 金属3D造形技術CF-HMの進化による航空機部品製造用大型ジグの革新

発表者 名古屋大学 教授 社本英二

休憩 13:55~14:05

14:05~14:20

C4 積層造形技術の深化によるモノづくり分野での価値創造とイノベーション創出

発表者 名古屋大学 教授 小橋眞

14:20~14:35

C5 塗膜/外用剤の次世代分子デザインに向けた3次元可視化法の確立

発表者 名古屋大学 講師 青木弾

14:35~14:50

C6 カーボンニュートラル社会実現に向けた先端可視化計測基盤の構築

発表者 科学技術交流財団 あいちシンクロトン光センター 副所長 岡島敏浩

休憩 14:50~15:00

15:00~15:15

C7 人工シデロフォア技術を用いた大腸菌群検出技術・装置の開発

発表者 名古屋工業大学 准教授 猪股智彦 / 株式会社植屋 室長 池田幸治

15:15~15:30

C8 高機能複合材料CFRPの繊維リサイクル技術開発と有効利用法

発表者 豊橋技術科学大学 教授 松本幸大

15:30~15:45

C1 スマートファクトリーの完全ワイヤレス化に向けた非接触電力伝送

発表者 豊橋技術科学大学 教授 田村昌也

移動 15:45~15:50

15:50~16:40

ポスターセッション

参加希望者は会場参加、オンライン参加ともに事前登録が必要です。こちらのURLからお申込みください。

申込サイトはこちらから

<https://www.project4-seminar.info/form>

※申込み後に参加方法をメールにてご連絡いたします。



お問い合わせ

公益財団法人科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部

✉ [juten@astf.or.jp](mailto:juten@astf.or.jp) 電話 0561-76-8356・8357

「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」**公開セミナー**

令和5年

**3/15** | 水

参加無料

会場又は特設Webサイトから生配信

プロジェクト



場所 あいち産業科学技術総合センター 1階 講習会室 受付先着順 定員100名 時間 13:00~16:40 受付開始 12:00~

タイムスケジュール DX

13:00~13:05	主催者挨拶
13:05~13:10	セミナーの趣旨等説明
13:10~13:25	<b>D1 モノづくり現場の試作レス化/DXを加速するトライボCAE開発</b> 発表者 名古屋工業大学 准教授 前川寛
13:25~13:40	<b>D2 DXと小型工作機械が織り成す機械加工工場の省エネ改革</b> 発表者 名古屋大学 准教授 早坂健宏
13:40~13:55	<b>D3 MIをローカルに活用した生産プロセスのデジタル革新</b> 発表者 名古屋大学 教授 足立吉隆
休憩 13:55~14:05	
14:05~14:20	<b>D4 IT・AI技術を結集したスマートホスピタルの実現</b> 発表者 豊橋技術科学大学 教授 北岡教英
14:20~14:35	<b>D5 繊維産業に於けるAI自動検査システムの構築に関する研究開発</b> 発表者 名古屋工業大学 准教授 坂上文彦
14:35~14:50	<b>D6 〈弱いロボット〉概念に基づく学習環境のデザインと社会実装</b> 発表者 豊橋技術科学大学 教授 岡田美智男
休憩 14:50~15:00	
15:00~15:15	<b>D7 愛知農業を維持継続するための農作業軽労化汎用機械の開発と普及</b> 発表者 愛知工業大学 教授 塚田敏彦 / 名古屋大学 助教 西内俊策
15:15~15:30	<b>D8 自動運転技術のスマートシティへの応用</b> 発表者 名古屋大学 特任教授 二宮芳樹
15:30~15:45	<b>D9 自動運転サービスを実現する安全性確保技術の開発と実証</b> 発表者 名古屋大学 特任准教授 金森亮
移動 15:45~15:50	
15:50~16:40	ポスターセッション

参加希望者は会場参加、オンライン参加ともに事前登録が必要です。  
こちらのURLからお申込みください。

申込サイトはこちら

<https://www.project4-seminar.info/form>  
※申込み後に参加方法をメールにてご連絡いたします。



お問い合わせ

公益財団法人科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部

✉ [juten@astf.or.jp](mailto:juten@astf.or.jp) ☎ 0561-76-8356・8357

# 「知の拠点あいち重点研究プロジェクトⅣ期」公開セミナー

令和5年

3/16 木

参加無料

会場又は特設Webサイトから生配信

プロジェクト

PROJECT  
SDGs

場所 あいち産業科学技術総合センター 1階 講習会室

受付先着順  
定員100名

時間 13:00~16:40

受付開始 12:00~

## タイムスケジュール SDGs

13:00~13:05

主催者挨拶

13:05~13:10

セミナーの趣旨等説明

13:10~13:25

S1 地域の資源循環を支える次世代の小規模普及型メタン発酵システム

発表者 株式会社豊橋バイオマスソリューションズ 代表取締役 熱田洋一

13:25~13:40

S8 全固体フッ化物電池の開発とその評価技術の標準化

発表者 名古屋大学 准教授 澤田康之

13:40~13:55

S3 健康と食の安全・安心を守る多項目遺伝子自動検査装置の開発

発表者 豊橋技術科学大学 教授 柴田隆行

休憩 13:55~14:05

14:05~14:20

S4 多感覚ICTを用いたフレイル予防・回復支援システムの研究開発

発表者 名古屋工業大学 教授 石橋豊 / 株式会社セカンドコンセプト 代表取締役 萩原秀和

14:20~14:35

S5 管法則に基づく血管のしなやかさの測定システムの開発

発表者 LaView株式会社 代表取締役 益田博之

14:35~14:50

S6 安心長寿社会に資する認知情動を見守り支える住まいシステム開発

発表者 藤田医科大学 主任教授 大高洋平

休憩 14:50~15:00

15:00~15:15

S7 地域CNに貢献する植物生体情報活用型セミクローズド温室の開発

発表者 豊橋技術科学大学 教授 高山弘太郎 / シンフォニアテクノロジー株式会社 室長 爪光男

15:15~15:30

S2 インフォマティクスによる革新的炭素循環システムの開発

発表者 中部大学 教授 二宮善彦

15:30~15:45

S9 血中循環腫瘍細胞からがんオルガノイド樹立が可能な1細胞分取装置の開発

発表者 メドリッジ株式会社 代表取締役 益田泰輔

移動 15:45~15:50

15:50~16:40

ポスターセッション

参加希望者は会場参加、オンライン参加ともに事前登録が必要です。  
こちらのURLからお申込みください。

申込サイトはこちらから

<https://www.project4-seminar.info/form>

※申込み後に参加方法をメールにてご連絡いたします。



お問い合わせ

公益財団法人科学技術交流財団 知の拠点重点研究プロジェクト統括部

✉ [juten@astf.or.jp](mailto:juten@astf.or.jp) 電話 0561-76-8356・8357